

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	
事務事業名 生活保護施行関係経費										補助区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input type="checkbox"/> 市単	
位置付けられている計画等『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。										最終期 <input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	
担当部 保健福祉部 担当課 社会福祉課 担当係 生活保護係										予算科目 区分 一般会計	
位置付けられている計画等										款 03 項 03 目 01 事業 02	
<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 (市長マニフェスト「常創生への道しるべ」) <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 (市民等からの要望) <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (その他の計画 (名称:))										根拠法令及び市条例等 <input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 生活保護法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称:)	

2 事務事業の目的			①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。		
現状課題	生活保護受給世帯が増加する中、生活保護業務内容も多様化・複雑化してきており、担当職員の業務負担も課題となっている。加えて、委託を行わなければ遂行出来ない専門的な業務もある。	誰・何を対象に	生活保護業務(常総市福祉事務所で生活保護を受給している者について)		望ましい状態
		どのような方法・手順で	専門業者に生活保護業務の一部を委託により実施する。		業務委託の実施等により、業務の効率化や適正化を向上させることにより、適切な生活保護業務を実施出来る。

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。	
指標名	生活保護業務の効率化・適正化	単位	—	目標値	—	目標年次	R2	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	業務内容が生活保護業務の効率化及び適正化を目的としているため、数値目標を設定できない。	

4 事務事業の実績 ①										当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。				
年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度					
	業務名		活動量		業務名		活動量		業務名		活動量			
事務事業を構成する主な業務	① 嘱託医業務委託	12回	① 嘱託医業務委託	12回	① 嘱託医業務委託	12回	① 嘱託医業務委託	12回	① 嘱託医業務委託	12回	① 嘱託医業務委託	12回		
	② 普通旅費	14日	② 普通旅費	14日	② 普通旅費	14日	② 普通旅費	14日	② 普通旅費	14日	② 普通旅費	14日		
	③ 診療報酬審査	5,698件	③ 診療報酬審査	6,040件	③ 診療報酬審査	6,040件	③ 診療報酬審査	6,536件	③ 診療報酬審査	6,536件	③ 診療報酬審査	6,536件		
	④ 介護給付費審査	1,630件	④ 介護給付費審査	1,375件	④ 介護給付費審査	1,375件	④ 介護給付費審査	2,016件	④ 介護給付費審査	2,016件	④ 介護給付費審査	2,016件		
	⑤ 精神科医業務委託	12回	⑤ 精神科医業務委託	12回	⑤ 精神科医業務委託	12回	⑤ 精神科医業務委託	12回	⑤ 精神科医業務委託	12回	⑤ 精神科医業務委託	12回		
	⑥ 診療報酬明細等点検委託	5,698件	⑥ 診療報酬明細等点検委託	6,040件	⑥ 診療報酬明細等点検委託	6,040件	⑥ 診療報酬明細等点検委託	6,536件	⑥ 診療報酬明細等点検委託	6,536件	⑥ 診療報酬明細等点検委託	6,536件		
	⑦ 生活保護システム保守点検委託	12月	⑦ 生活保護システム保守点検委託	12月	⑦ 生活保護システム保守点検委託	12月	⑦ 生活保護システム保守点検委託	12月	⑦ 生活保護システム保守点検委託	12月	⑦ 生活保護システム保守点検委託	12月		
	⑧ 生活保護システム改修	2回	⑧ 生活保護システム改修	2回	⑧ 生活保護システム改修	2回	⑧ 生活保護システム改修	2回	⑧ 生活保護システム改修	2回	⑧ 生活保護システム改修	2回		
	⑨ 生活保護システム借上	12月	⑨ 生活保護システム借上	12月	⑨ 生活保護システム借上	12月	⑨ 生活保護システム借上	12月	⑨ 生活保護システム借上	12月	⑨ 生活保護システム借上	12月		
	⑩ レセプト管理システム使用	12月	⑩ レセプト管理システム使用	12月	⑩ レセプト管理システム使用	12月	⑩ レセプト管理システム使用	12月	⑩ レセプト管理システム使用	12月	⑩ レセプト管理システム使用	12月		
	⑪ 県西地区都市福祉事務所職員連絡協議会	1回	⑪ 県西地区都市福祉事務所職員連絡協議会	1回	⑪ 県西地区都市福祉事務所職員連絡協議会	1回	⑪ 県西地区都市福祉事務所職員連絡協議会	1回	⑪ 県西地区都市福祉事務所職員連絡協議会	1回	⑪ 県西地区都市福祉事務所職員連絡協議会	1回		
	⑫ 返還金利子及び割引料	—	⑫ 返還金利子及び割引料	—	⑫ 返還金利子及び割引料	—	⑫ 返還金利子及び割引料	—	⑫ 返還金利子及び割引料	—	⑫ 返還金利子及び割引料	—		
目標値に対する実績値		—	目標値に対する実績値		—	目標値に対する実績値		—	目標値に対する実績値		—			
決算額	計	107,188,712 円	内訳	特定財源	11,726,000 円	計	80,493,720 円	内訳	特定財源	5,399,000 円	計	51,477,198 円		
				一般財源	95,462,712 円				一般財源	75,094,720 円		計	51,477,198 円	
					1,763 円					1,331 円			計	858 円
					(住民一人あたりの行政コスト)					(住民一人あたりの行政コスト)				(住民一人あたりの行政コスト)

5 担当者評価 ②		実施したことによる成果や問題点を記入してください。	
成果	成果内容		
問題点			

6 担当部長及び担当課長評価 ③		担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。	
事務事業の方向性			
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止			
評価理由			

7 実施計画 ④										今後3年間の事業内容について、どのようなことを、どの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。				
年度	令和元年度				令和2年度				令和3年度					
事業内容	① 嘱託医業務委託				① 嘱託医業務委託				① 嘱託医業務委託					
	② 普通旅費				② 普通旅費				② 普通旅費					
	③ 診療報酬審査				③ 診療報酬審査				③ 診療報酬審査					
	④ 介護給付費審査				④ 介護給付費審査				④ 介護給付費審査					
	⑤ 精神科医業務委託				⑤ 精神科医業務委託				⑤ 精神科医業務委託					
	⑥ 診療報酬明細等点検委託				⑥ 診療報酬明細等点検委託				⑥ 診療報酬明細等点検委託					
	⑦ 生活保護システム保守点検委託				⑦ 生活保護システム保守点検委託				⑦ 生活保護システム保守点検委託					
	⑧ 生活保護システム改修				⑧ 生活保護システム改修				⑧ 生活保護システム改修					
	⑨ 生活保護システム借上				⑨ 生活保護システム借上				⑨ 生活保護システム借上					
	⑩ レセプト管理システム使用				⑩ レセプト管理システム使用				⑩ レセプト管理システム使用					
	⑪ レセプト管理システム使用オプション (補助10/10) 99,000円/3月				⑪ レセプト管理システム使用オプション 396,000円				⑪ レセプト管理システム使用オプション 396,000円					
	⑫ レセプト管理システム構築委託 (補助10/10) 154,000円				⑫ 健康管理支援事業業務委託 (補助10/10) 2,552,000円				⑫ 健康管理支援事業業務委託 (補助3/4) 2,552,000円					
	⑬ 健康管理支援事業業務委託 (補助10/10) 1,584,000円				⑬ 県西地区都市福祉事務所職員連絡協議会				⑬ 県西地区都市福祉事務所職員連絡協議会					
	⑭ 県西地区都市福祉事務所職員連絡協議会													
成果指標	指標名	生活保護業務の効率化・適正化	単位	—	目標値	—	指標名	生活保護業務の効率化・適正化	単位	—	目標値	—		
予算額	歳出	計			31,835 千円	歳出	計			21,510 千円	歳出	計		
			特定財源			9,762 千円								
			一般財源			22,073 千円								
	歳入	計			31,835 千円	歳入	計			21,510 千円	歳入	計		

8 財務アドバイザーの見解			
---------------	--	--	--

9 行政改革懇談会(市民)の意見			
------------------	--	--	--

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤		実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。	
事務事業の方向性			
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止			
評価理由			

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ⑥		実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。	
事業内容	生活保護受給世帯について、ほとんどの世帯が何らかの疾病により、医療機関を受診している。多くの健康上の課題を抱えているにも関わらず、健康に向けた活動意識が低い傾向にあるため、医療と生活の両面から健康管理を行う必要がある。しかしながら、医療扶助全体のデータを分析し活用することの経験が福祉事務所には少ないため、業務委託により、管内における健康課題を分析し、健康支援を行う。 ※被保護者健康管理支援事業に係る事業については、国庫補助金あり。令和元年度については、準備事業となっているため、委託料の一部のみを計上している。		